湖南市議会議員
6月議会報告書
N.76
2022年 7月

赤祖父ゆみ

TEL／FAX　0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

［発行責任者：赤祖父ゆみ］
アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp
ホームページ：http://akasofu-yumi.net/

短い梅雨が過ぎ去り、暑い日差しが照りつけ、早い夏だと思いきや、また梅雨に逆戻りのような大雨。地球温暖化の影響か異常気象が危惧されます。また、先日、参議院選挙の遊説中、安部元首相が銃弾に倒れ、ご逝去されるという信じられない事件が起きました。思い込みから身勝手で卑劣な蛮行を決して許してはならず、強い憤りを覚えます。一時選挙戦は自粛しましたが、民主主義の根幹である大切な選挙であることから、改めて思い直し、残り１日の選挙戦を精一杯戦った陣営が多かったかと思います。事件を起こした容疑者の背景には何があり、何が彼をそうさせてしまったのか。相談すべき人はなかったのか。彼の心の闇を感じます。コロナウイルス感染に伴い、人と人が分断され、経営状況の悪化から、格差が益々広がりをみせています。今もなお奨学金を返済しながら、非正規雇用で働く若者に夢が語れるのでしょうか。結婚をしない若者が増えています。未来への不安からお金を貯め込み、これでは経済は回らない。不登校、虐待、ネットでの誹謗中傷、いじめやパワハラ。問題は多いです。今一度一人一人の人権を尊重し、平等な社会実現を構築しなければと感じます。

政治の役割は大きく、国民の皆様の１票１票で政治は変わります。私たちの生活を守るためにも、もっと政治に興味を持ち選挙に行ってほしい。選挙戦では、そのことをマイク通して訴えてきました。そのためには、選挙のあり方、投票しやすいしくみも変えなくてはならないと考えますし、子どもの頃からの主権者教育も大変重要だと思っています。

一人では改革はできません。一人一人の意識を少しずつ変えていく。一人でも多くの仲間を増やしていかなくてはなりません。訳あって、残念ではありますが会派が解散しましたが、利他の精神で、これからも前を向いて、自分を信じて進んでいこうと思います。みんなで努力して達成できたその喜びを分かち合うために、福祉の向上を成し得たときにいただいた喜びの声のために、私はもう少し頑張ろうと思っています。

赤祖父　ゆみ

議会審査

4月臨時議会

令和4年度一般会計補正予算（第2号）

コロナ対策国庫支出金　　1億8187万7千円

○ 市内事業者への支援策として、ふるさと納税返礼品プロモーションを行ない、販路拡大と寄附額の増収に繋げる。
○ 東庁舎南玄関風除室設置工事

○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業
○ 十二坊温泉管理費
　　排煙窓動作不良改修工事他

多くの施設のパーテーションや空調機器トイレ改修を予算化しました。

民生費寄附金　　500万円

○ 子どもの貧困やヤングケアラーに対する支援を目的とした寄附金。ひとり親家庭への助成金支給等の支援事業を実施。

林道等維持補修事業　　3億164万8千円

○ 八重谷跨線橋撤去事業　　（債務負担行為）

一般行政推進経費　　42万1千円

○ 政治倫理審査会の回数が変更となる見込みのための増額

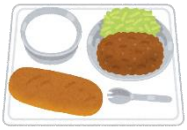
全員賛成で可決！

6月定例議会

令和4年度一般会計補正予算（第4号）

コロナ対策国庫支出金　　1億5290万5千円

○ コミュニティバス燃料高騰相当額の補助
○ 福祉施設原油価格・物価高騰対策支援金
○ 中小企業の所有する原油価格高騰の影響を受ける所有車両の一部経費補助
○ 給食調理のためのボイラー燃料費が高騰している経費の補助。



全員賛成で可決！

所見

大きなお金が国から交付されています。国庫補助金も大切な税金です。本当に有効に使われているのか。使用されないで放置されている物はないか？チェックが必要だと思います。コロナ対策としてお貸しした小口資金の返還が始まっていますが、実際には、返せない方が増えていると聞いています。根本的に税の仕組みを考えていかなくては、このままでは生きていけない方々が増えていくのではないかと心配しています。

教育長の選任について！
松浦加代子教育長の再任！

全員賛成で議会の承認を得て、引き続き松浦加代子教育長が任命されました。湖南市の子ども達のために、きめ細やかな教育行政を担っていただけるものと期待をしています。

報告案件

4回目の新型コロナワクチン接種が始まっています

3回目接種日から順番に4回目接種券が発送され接種が始まっています。
（詳しくは広報こなんをご覧下さい）

接種対象者

・60歳以上の人
・18歳以上で基礎疾患を有する人
・その他重症化リスクが高い人

引き続き三密を避け、コロナウイルスから身を守る行動をお願いします。

湖南市倫理条例調査会　審査結果報告

5回にわたる政治倫理審査会を終え、4月22日に議長から審査結果報告書を受理しました。

森議員に係る審査報告

選挙運動用ビラに掲載された市長推薦文については、市長の確認を取る努力をし、十分な手順を踏んでいることから、「不正」や「不誠実」とは言えず、議員としての品位と名誉を損なうとは言えない。有権者を欺いたり、有権者の判断を誤らせるような結果に繋がったりする行為ではなかった。政治倫理基準に違反する行為には当たらない。

付帯意見

一般的に「なりすまし」行為であるか否かは容易に判断する事が困難であることから、公職にある者は、市民から疑念を持たれるような行為を厳に慎むよう求める

大島議員に係る審査報告

有権者にブドウを配っていた行為については、公職にある者は法令に基づいて、厳格に慎重に行動することが求められており、行動すべきであることは当然のことである。したがって、条例第4条第1項第1号に規定する政治倫理基準に違反していると判断せざるを得ない。

付帯意見

個人農園およびまちづくり協議会の役割、相互の関係を明確にし、契約書等により第三者が容易に確認できるよう、疑念を持たれることのないように努めなくてはならない。市議会として、公職にある者の寄附には厳格な制限があることについて改めて周知徹底を図り、研修等を行うことを要望する。

6月29日　廣瀬和彦氏による研修会を実施

放課後デイサービスの現状と課題

問 「第2次湖南市障がい者の支援に関する基本計画」策定の思いは。

答 一人ひとりが尊重され、互いに支え合い共に生きるまちをめざします。

問 療育手帳所有者数の推移は。

答 平成30年末から令和3年度末で、92名が増加しています。比較的軽度の方が半数を占めています。

問 湖南市は、受給者証、給付決定期間が5日となっているが、子ども一人ひとりに寄り添った支援が必要ではないですか。

答 令和4年6月までに新たに2つの事業所が指定され、定員数が倍増します。質の高い療育保育ができるよう、可能な範囲で希望に沿えるよう努めていきます。

問 セルフプランは保護者の負担です。計画相談員不足の原因は。

答 待遇改善、障がい福祉分野の人材不足が原因です。

国への要望を願います。

問 手帳の申請、装具の申請が他市に比べて遅いと聞いているが、その理由は。

答 各障害者手帳の交付は県の役割で、申請事務を行なっています。審査や判定は随時行なっているわけではなく、手帳交付までに時間がかかるケースも出てきます。補装具の支給は市が行なうもので、支給が認められると判断し、補装具業者に決定を通知し申請者が購入する流れとなっています。他県から引っ越された事で、事務手続きにトラブルがあったものと思われます。

3ヶ月経ってもまだ届いていない。1日も早い、身体にあった装具の提供を！

問 新しい事業所では、まだ受け入れが定員に達していません。現在甲賀市の利用者も多く、事業所を立ち上げた思いとして「市内の障がいをお持ちのご家族の支援もしていきたい」とのことでした。療育保育を必要とする方は増えているのに、周知は充分出来ているのか。

答 市で作成する障がい福祉事業所のマップや一覧をカウンターに置き周知していますが、今後はホームページへの掲載、特別支援学級、教育委員会とも相談しながら進めていきます。

LGBT・ジェンダー平等の取り組み

問 多様な性のあり方について、学校の取り組みは。

答 市内小中学校では、学年や児童生徒の発達段階に応じて、性の多様性について学習する機会を持っています。また、悩みや不安を抱える子どもが相談できるよう、教職員が正しく学ぶ機会を設けることが大切であり、滋賀県人権教育課の作成したリーフレットをもとに学習したり各学校や中学校単位で外部講師を招き研修しています。8月に「教育現場における多様性について考える」と題して研修を予定しています。

問 多様な性のあり方について、市民に対する取り組みは。

答 「出合い・気づき・発見講座」「豊かなつながり創造講座」を開催し、「湖南市人権まちづくり会議」との連携による啓発パンフレットの作成・配布を行なっています。

問 来年度で4中学校すべての制服が新しくなります。ジェンダーに配慮した制服となり、可視化することで市民の方から危惧するご意見をいただきました。人権侵害事案は発生しているのか。その相談体制について

答 制服は選択制で、学校で理解を深めての導入でした。そのことによる人権侵害事案は発生していませんが、日常での性の悩みに関して、学校は受け止めています。各相談機関と連携を取りながら進めています。

問 市民の人権意識改革が今後重要ではないか。

答 すべての人権を考える場として、人権まちづくり懇談会を開催していただいています。この懇談会でLGBTやジェンダーがテーマに選択いただけるよう啓発をしていきます。

問 3月に策定した人権総合計画の中でも、将来的に「誰でもトイレ」が提案されています。新しい施設からでも、障がい者だけでなく、多様な性への配慮の観点から、表示変更も含め考えて行く時期にあるのではないですか。

答 検討していきます。

研修報告と議員活動

この潮流に乗り遅れるな

4月17・18日（日・月）

地方議会研修 in 沖縄

オンラインとDX（zoom）

特別講演

「DX時代に「伝える」ということ」

篠原　裕明(テレビ東京官邸キャップ)

・伝えることを明確化

・ストーリー性を重視

議会の多様性の確保

5月12・13日（木・金）

サミット2022　in 東京

デジタルで広がる・つながる・深まる議会改革

実践紹介

「出産・育児と議員活動両立のための体制整備」

永田裕子（東京都豊島区議会議員）

・女性の声で法改正を実現

ウツクシマツ学習会

5月24日（火）

現地の状況調査

湖南市の宝であるウツクシマツの現地視察を行ないました。長年熱心に取り組んで来られた平井一義氏にお話を伺い、マツの育成の難しさや守っていくため必要な課題をお聞きしました。

宮川の環境調査

6月18日(水)

宮川の魚類生態調査

琵琶湖博物館「魚の会」中尾博行氏と「大地の会」の皆さんの宮川生態調査に同行しました。上流と下流では生息する生き物が違い、まだまだたくさんの生物が確認され、自然が守られていて安堵しました。

福祉教育常任委員会閉会中の調査

4月26日

○ 地域医療について・・（石部診療所現地踏査）

石部診療所内の2階に開設された「地域包括支援センター石部支所」を視察

○ 4診療所の現状実績懇談会

コロナ患者の受け入れのため健診枠を少なく取っていた。電子カルテ導入が必要。内科だけでは黒字であり、公立病院が支える医療がある。

6月20日

○ ホリデースクール事業廃止に伴う現状調査

障がい児専門の先生方が毎回参加するのが難しく、スタッフ、ボランティアだけでは療育的なカバーを行なうのは課題がある。今後関係者との話し合いを進めていきます。

議会報告＆懇談会

令和4年8月7日(日)

石部まちづくりセンター

16：00～17：30

皆さんのお声を聞かせて下さい。

感染対策を行ない開催します。

甲賀広域行政組合臨時議会

消防ポンプ自動車・・3729万円（信楽消防署）

高規格救急自動車・・2688万4千円（甲南消防署）

全員賛成で可決

甲賀広域行政組合消防本部における消防体制の現状と課題

・「消防力の整備指針」が示す消防車両1台当たりを5名として積算した定数が必要。

・通信指令課員の勤務態勢の改善。

・防火指導等の充実強化

地域の実情に応じた消防職員数の確保

段階的に人員増を図りながら、消防行政の推進状況を検証していきます。

ホームページもご覧ください！

http://gkgsofu-yumi.net/

4月	2日	さくらまつり
	6日	政治倫理審査会傍聴
	20日	一般質問調査
	22日	全員協議会・政治倫理審査会報告書受理
	24日	石部南学区まちづくり協議会総会
	26日	福祉教育常任委員会閉会中の調査
	28日	臨時議会
	30日	「赤祖父ゆみ」議会報告＆懇談会
5月	6日	予算資料検討会議
	9日	会派代表者会議
	13日	湖南市発達支援システム20周年を祝う会
	16日	全員協議会・石部南小学校サークル説明会
	20日	災害ボランティア運営隊定例会
	21日	湖南市文化協会総会
	27日	図書館協議会傍聴
	26日	ことばの教室親の会学習会・図書館協議会
6月	1日	一般質問調査
	3日	甲賀広域行政組合臨時議会
	4日	国際協会総会
	8日～28日	6月定例議会
	11日	滋賀県地域婦人連合会　しが元気セミナー
	12日	「大地の会」研修会
	24日	外部評価委員会傍聴